

館報

おおさわ

第251号

発行 相模原市立大沢公民館
相模原市緑区大島 1776-5
電話 042-762-0811
FAX 042-762-0812



一気に初夏を先取りしたような暖かな青空のもと開催されました。

相模原市市制施行70周年・大沢公民館創立75周年

第16回 大沢公民館まつり

みんなでつくろう 笑顔いっぱい地域の輪

令和7年3月1日(土)、2日(日)

様々なサークルの華やかなステージ披露をはじめ、作品展示、制作体験など盛沢山日ごろの活動成果をご来場いただいた地域の皆様楽しんでいただけました。



公民館玄関前テントでは、炭火のいい香りの焼き鳥や、焼きそば、ポン菓子にレジン作り体験などが出店され、1Fロビーでは布小物販売、2F多目的室では豚汁や、けんちんすいとんなどの模擬店に多くの皆さまが来場くださいました。



最新の公民館情報はこちらでチェック！

大沢公民館 検索



ニューイヤーコンサート

～ヴァイオリンとピアノの調べ～

令和7年1月19日(日) 市制70周年記念・大沢公民館創立75周年記念のニューイヤーコンサートが開催されました。

誰もが知っている曲から、映画音楽やミュージカルソングといった幅広いプログラムを演奏し、観客の皆さんはうっとり聞きほれていました。

すべてが優美で贅沢な時間でした。



ヴァイオリン：ビルマン 聡平氏
ピアノ&編曲：中山 博之氏



令和7年2月9日 第11回
親子全カクラブ



親子全カクラブ
締めくくりは
けん玉!!



けん玉で
ジャンケン!?

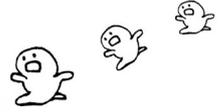
連続けん玉
に
チャレンジ!



親も子も一緒に全力で
遊ぶ!学ぶ!
＜親子全カクラブ＞
次回もお楽しみに!



さわっ子!マラソン大会



大沢館区内小学生
約100名が
激走!!
◀12月8日▶

女性学級

女性のための癒しと学びの時間
令和6年7月13日
～ 令和7年1月18日
(全9回)



運営委員
と
学級生

～ストレスケアを学ぼう～

青空のもと
ヨガで
リラックス



高齢者学級



33名が参加した「はつらつ学級(高齢者学級)」が、1月25日最終日(全9回)を迎えました。最後の講習は、消防署員によるAEDを使った救命実習、皆さん熱心に実習していました。最後に学級活動のまとめを行い終了、みなさんハツラツな笑顔。9回どの講座も楽しかった、来年も参加したいとの声が多く聞かれました。

卓球大会
自治会対抗



熱い戦いの連続!



祝！優良公民館表彰 受賞

大沢公民館が文部科学省主催の 第77回 優良公民館表彰を受賞しました。

「全力で遊ぼう！ 全力で学ぼう！ そして輝ける親子の未来を！」のキャッチフレーズのもと、子育て世代の親と将来を担う子供たちを中心とした事業の取り組みが高く評価され、全国に13,000館以上所在する公民館施設(類似施設含む)のうち、特に優秀な成果を上げ、他の模範と認められる公民館65館に選ばれました。また文部科学省で行われた授賞式には、大貫勲 大沢公民館長が出席されました。

文部科学省での授賞式



河原探索の様子



表彰対象の子ども参加型事業を 立ち上げた方々へのインタビュー



Q：受賞された事業を立ち上げることとなった背景を教えてください。

A：若い人たちに公民館へもっと来てほしい。そして活力のある地域へと発展を促したいという思いから、若い世代、特に子育て世代の親子を対象に、子どもと一緒にワクワクする事業を始めようと考えたのが始まりです。

Q：今回の受賞について感想を教えてください。

A：小学生が学校で学習しないような、地域の河原探検や、さつまいもの苗植えから収穫、また夕涼み会など、若い人たちが中心となって企画・実施した新しい公民館事業としての展開が評価されたことを大変誇りに思います。今後も引き続き地域の人たちが自分たちで育てる公民館を目指していきたいです。

公民館・図書室のお休みと利用申込

<公民館の休館日>

毎月第4月曜日、年末年始

<図書室お休み>

毎週月曜日、毎月第2木曜日、祝日の翌日
年末年始

<利用申込み>

*抽選申込み：利用前々月の16日～末日

*抽選日：前月1日

確認申請：前月の2日～9日まで

*空室がある場合は利用前月の11日から希望日の2日前まで申込みができます。



インタビューに答える
笹野和子 実行委員長(左)
大貫勲 館長(中央)
天羽道子 公民館主事(右)

編集後記

季節は巡り今季最強最長という寒波もようやく峠を越してきています。遅れていた梅の花もようやく開花し、風に乗ってきて香しさを感じます。今年度も残りわずかとなってきました。この紙面が配布される頃には、さらに進んで、桜の開花も聞かれていることでしょう。植物だけでなく人も修了・卒業から進級・進学・新天地への移行期となります。健康を一番に考えながら気温や環境の変化を乗り越えていきたいものです。

(大沢公民館広報委員 T.Y)